

2021年6月24日  
号外

小中・義務教育学校  
組合員  
全員配布



発行所  
富山市千歳町1-2-7 教育会館内  
富山県教職員組合  
TEL(076)441-4451 FAX(076)441-3910  
https://www.ttu-toyama.com

ご協力  
ありがとうございました



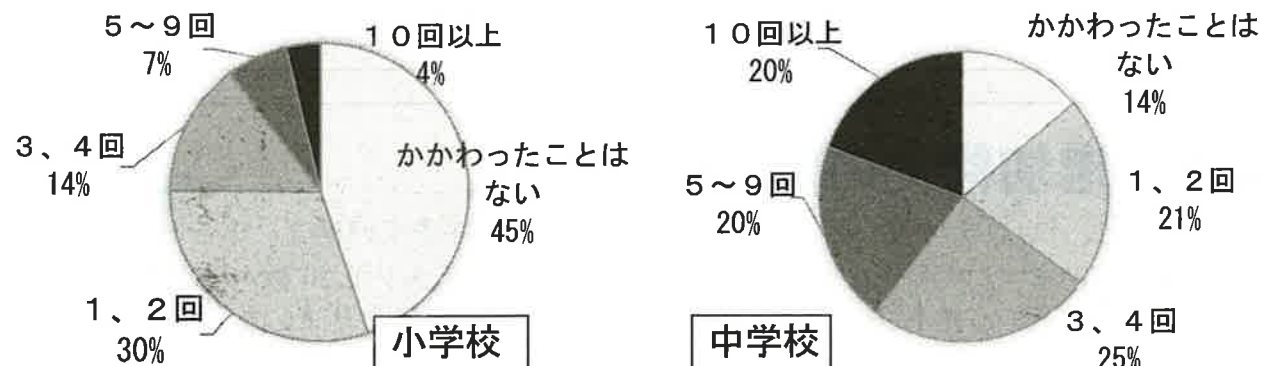
2021県教組アンケート第1弾

学校にもちこまれる家庭のスマホ・オンラインゲーム等のトラブル  
責任の所在が曖昧なまま負担は…学校に!?

【調査期間】6月11日～21日  
【調査方法】WEBアンケート・FAXによる回答  
【回答者数】784人 小学校・義務前期566人  
中学校・義務後期218人

中学校教員の86%がトラブル対応を経験 (小は55%)

これまで教職員として、家庭で子どもが起こしたスマホ・オンラインゲーム等のトラブルの解決にかかわったことはどれくらいありますか。



家庭で起こったスマホやオンラインゲーム等のトラブルが学校に持ち込まれることに負担感が増しているという声が届いています。  
今回の調査では、多くの教員が家庭で起こったスマホやオンラインゲームのトラブル対応を行っていることが明らかになりました※左グラフ。特に中学校では86%の教員が過去にトラブル対応を経験しています。

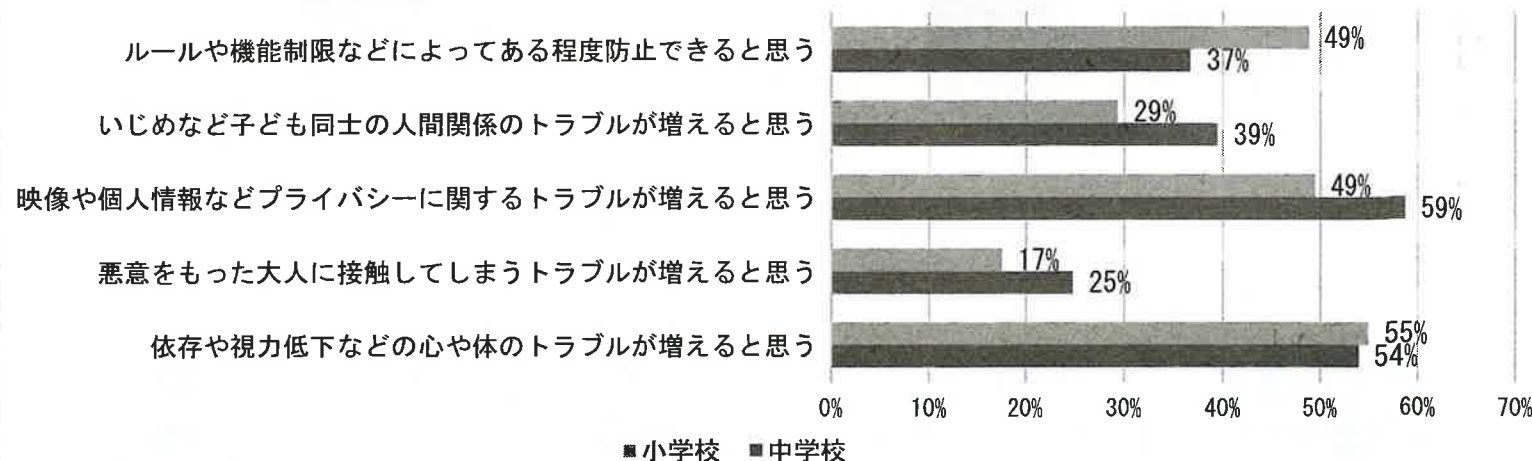
大丈夫? タブレットの持ち帰り

保護者からも「夏休みが心配」の声も

このような中で、学校からタブレットが配付されることに不安の声が聞かれます。  
※左下グラフ 中学校の場合「映像や個人情報などプライバシーに関するトラブルが増えると思う」という声が増えると思われ、小学校では「依存や視力低下など心や体のトラブルが増えると思う」という声が増えると思われ、それは誰の責任になるのか、全く共通理解されていません。

依存や視力低下、プライバシーの侵害などに不安の声

学校で配付したタブレットを持ち帰ることによって、トラブルが増えるのではないかと心配する声があります。あなたの考えに近いものをすべて選んでください。(複数回答可)



学校配付のタブレットのトラブルは誰の責任?

弁護士に聞いてみました! 県教組顧問弁護士 石黒健一さん



学校で使い方を指導しているのに、それを逸脱した使い方をした場合は子どもや保護者が責任を負うことになります。学校が配ったタブレットだからと言って、家庭で起こったトラブルの責任が直ちに学校に生じるということはありません。※

※子どもの年齢や民事上の責任か刑事上の責任かなどの個別の条件で判断は変わります。県教組では無料弁護士相談を受け付けていますので何かあればご連絡ください。

相談窓口の活用を

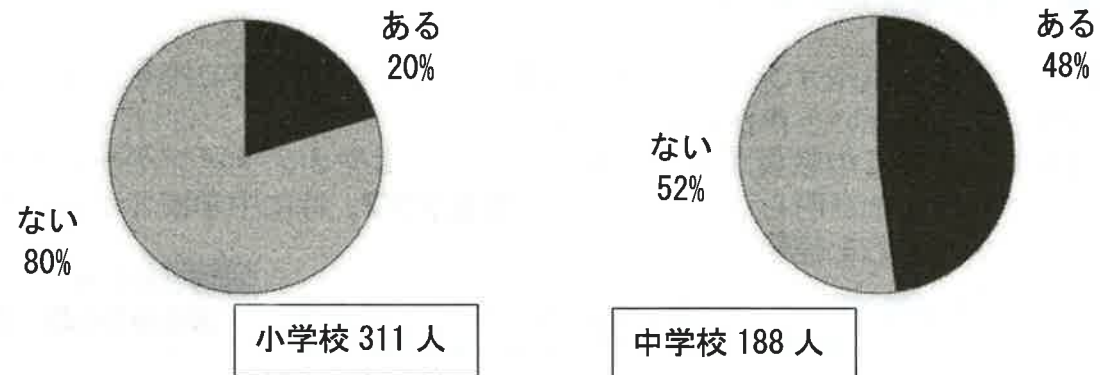
いじめ防止対策推進法では、いじめを「インターネットを通じて行われるものを含む」と規定しており、家庭で発生したものも学校で対応する必要があります。県教委交渉ではいじめを様々なトラブル対応に「県総教セ、市町村にある相談窓口を活用できる」と回答を得ています。学校だけで抱えこまず、専門機関の力を借りながら対応していくことが必要です。



## トラブルに対応した約半数が家庭訪問を実施

小学校では20%が家庭訪問をしていたのに対して、中学校では約半数が家庭訪問をしていました。中学校ではスマホのトラブルが多いために、実態を確認するために家庭訪問が必要なことが予想されます。家庭に出向き、スマホの中を確認するなど、教員の仕事とは思えない対応が強いられ、負担感が増えています。

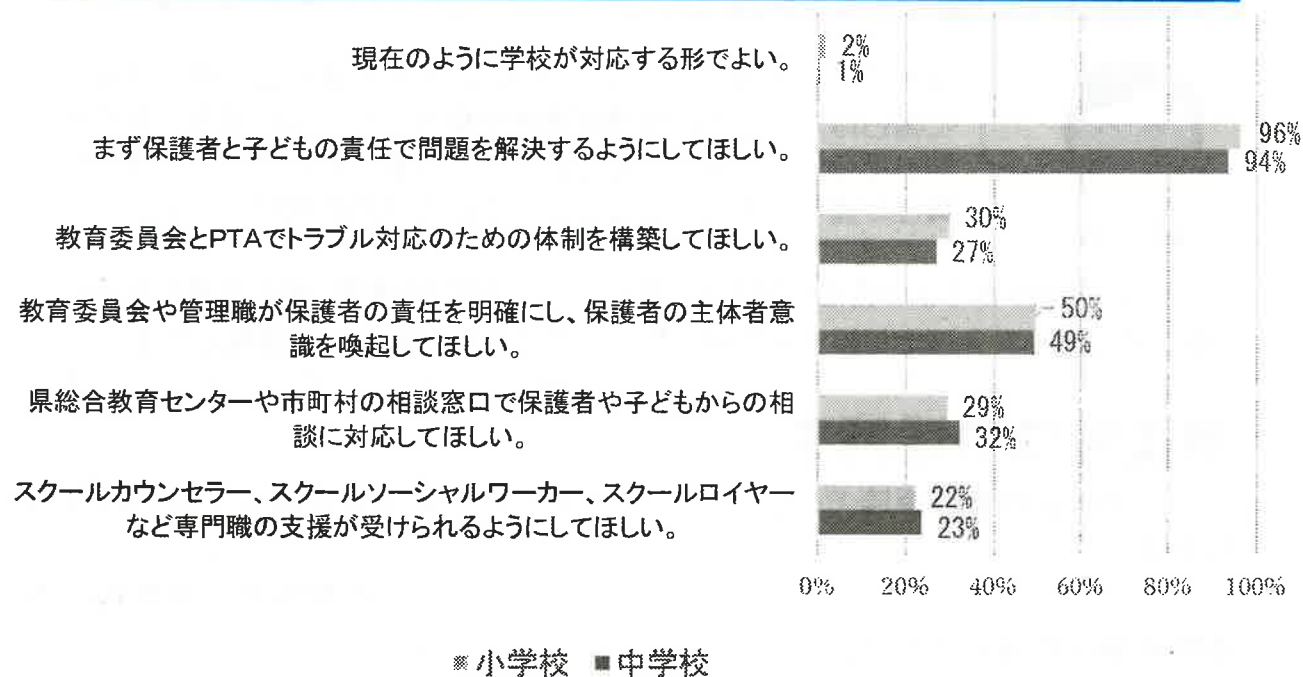
スマホ・オンラインゲーム等のトラブル解決のために家庭訪問をしたことはありますか。  
(トラブル対応をした経験者のみの回答)



## 保護者の対応を求める声

先生方からは今後のトラブル対策として、「保護者と子どもの責任で」という声が非常に高かったです。次に高かったのは「教育委員会や管理職が保護者の責任を明確にし、保護者の主体性を喚起してほしい」という声でした。やはりここでも、**保護者の責任を求める声**が強かったです。県教組として、県PTA連合会に働きかけていきます。

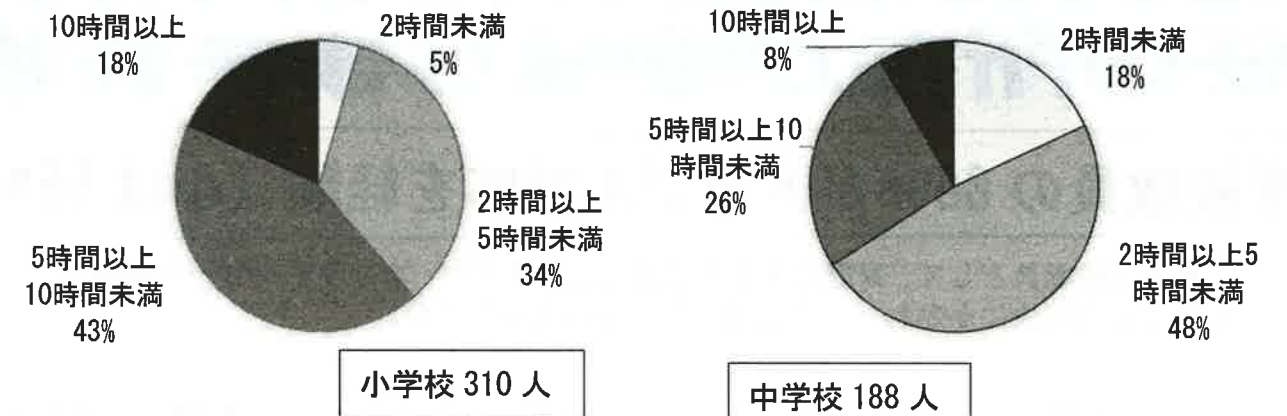
スマホ・オンラインゲーム等のトラブルの対策として、希望することは何ですか。あなたの考えに当てはまるものをすべて選んでください。(複数回答可)



## 小学校で解決の長時間化

対応にかかる時間は、小学校で6割が5時間以上に上っています。発生する割合は少なくても、事実を複数の子どもから聞き取り、すり合わせるなどの時間がかかっていることが予想されます。

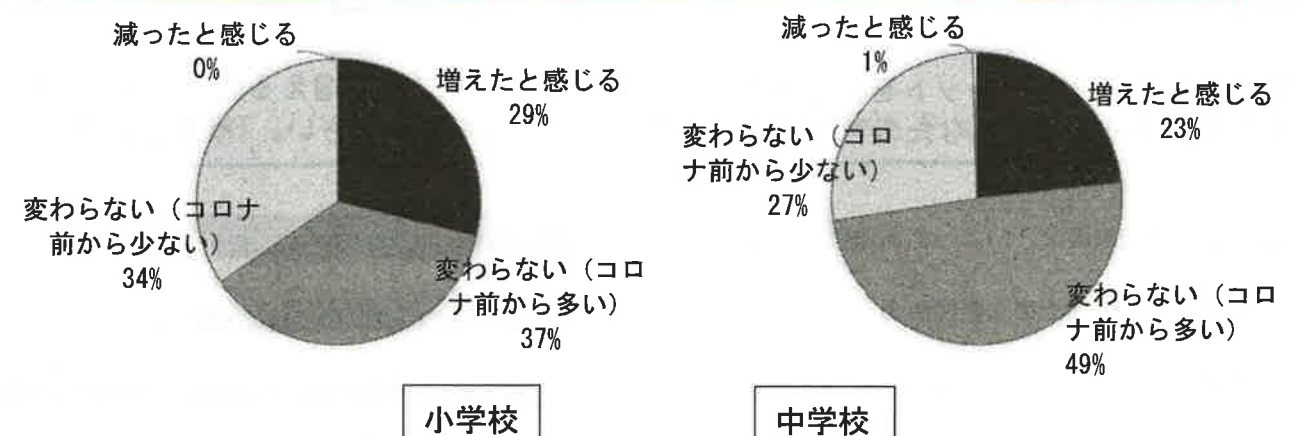
スマホ・オンラインゲーム等のトラブルが学校に持ち込まれた場合、対応にかかった時間は1事案で合計どれくらいになりますか。(トラブル対応をした経験者のみの回答)



## コロナで増加傾向のトラブル

先生方からは、「コロナ休校の間にスマホを買ってもらった子どもが増え、トラブルが増えた」という声が届いています。実際に小中学校共に「増えたと感じる人」が20数パーセントいます。「コロナ前から多い」という声も多く、負担が大きいことが明らかになりました。

コロナ発生前と発生後と比較してスマホ・オンラインゲーム等のトラブルは増えたように感じますか。



**県教組では、みなさんからいただいた「声」を、交渉や記者会見の場で明らかにし、社会全体でこの問題に対応する必要性を訴えていきます！**